

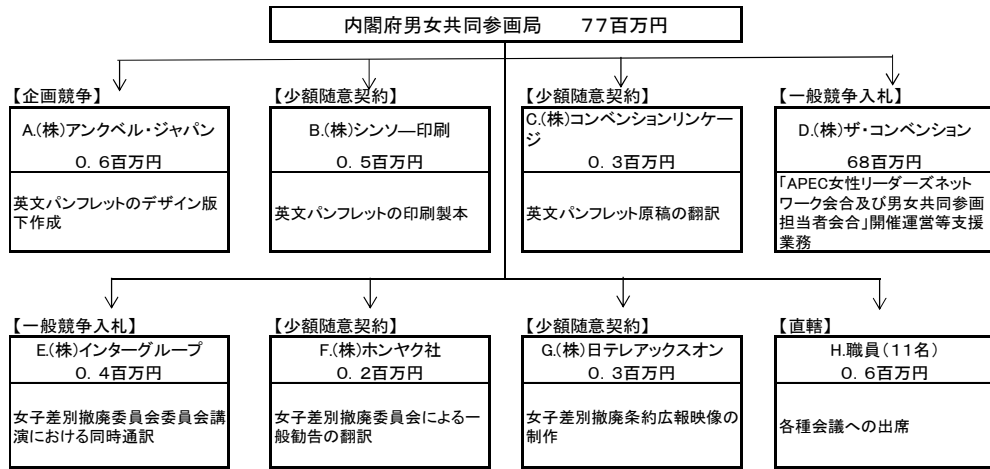
平成23年 行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	国際交流・国際協力の促進に必要な経費		担当部局庁	男女共同参画局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成12年度～		担当課室	総務課		総務課長		
会計区分	一般会計		施策名	12-④国際交流・国際協力の促進				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	男女共同参画社会基本法		関係する計画、通知等	男女共同参画基本計画				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	女性の地位向上のための国際的規範や基準、取組の指針の国内への浸透を図る。男女共同参画社会の形成に向けた国際交流・国際協力を積極的に展開するとともに、我が国の取組について情報発信を行う。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	・「国連婦人の地位委員会」、「APEC男女共同参画担当者ネットワーク(GFPN)」等の男女共同参画に関する国際会議へ出席し、国際的な意思決定の場に我が国の基本的な考え方を反映させるとともに、英文冊子を配布するなど日本の男女共同参画に関する施策を海外に積極的に紹介する。国際会議等を通じて、女性の地位向上のための海外の取組方針・事例等について聴取し、積極的に国内への紹介・浸透を図る。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	33	43	109	25	22	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	33	43	109	25	22	
	執行額	27	21	77				
執行率(%)	81.8%	48.8%	70.6%					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (22年度)
	男女共同参画関係のAPEC関係会合であるWLN(女性リーダーズネットワーク)会合の参加者数		成果実績	人	—	—	574	500
			達成度	%	—	—	100	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	「国連婦人の地位委員会」等の男女共同参画に関する国際会議等への出席回数		活動実績 (当初見込み)	回	5	8	10	—
					4	4	4	()
単位当たり コスト	112,496(円/WLN参加人数)		算出根拠	APEC女性リーダーズネットワーク(WLN)会合及び男女共同参画担当者ネットワーク(GFPN)会合開催運営等支援業務契約額からGFPN開催経費を除いた金額をWLN参加者で割ったもの。				
平成23-24年度 予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	0.2	0.2	WLN実行委員会代表者出席分外国旅費減 国際会議出席のための外国旅費減				
	委員等旅費	1	0					
	職員等旅費	16	15					
	庁費	7	7					
	計	25	22					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>国際会議の開催運営に当たり、業務内容を精査を行ったうえ、一般競争入札を行うことによりコストの削減を図った。外国旅費の執行においては、国際会議の出席等、出張目的やその必要性について十分な検討を行ったうえ、計画的かつ効果的な旅費の執行に努めた。さらに、ディスカウントチケットを利用することにより、費用面でも節約を図っている。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>国際会議出席による成果・政策への反映について、検証すべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>『聞く会』(男女共同参画推進連携会議企画委員会主催の情報・意見交換会)の開催やホームページ、広報誌等を活用するなどし、国際会議出席の成果を反映する。 また、その成果については、男女共同参画基本計画策定時など政策に反映をする。</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け取り先が行っているかについて補足する) (単位: 百万円)



費目・用途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)	D.ザ・コンベンション					
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	諸謝金	平成22年度APEC WLN会合及び男女共同参画担当者会合開催運営等支援業務	68			
	計		68	計		0

支出先上位10者リスト

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ザ・コンベンション	平成22年度APEC WLN会合及び男女共同参画担当者会合開催運営等支援業務	68	5	-